



子どもたちとつくる音楽会 第12音楽隊との大合同演奏 ～総勢150名による大演奏会～

自衛隊群馬地方協力本部前橋募集案内所（所長 2等陸尉 土屋 章）は、令和7年2月11日（火・祝）に渋川市民会館で開催された「第2回 子どもたちとつくる音楽会」を支援しました。昨年度、「子どもたちとつくる音楽会」が、大盛況の中で開催され、各方面から開催を望む声をいただいたため、各学校、渋川市・吉岡町・榛東村教育委員会、渋川ロータリークラブの関係者で実行委員会を立ち上げて「地元の中学生たちに豊かな体験を」をコンセプトにし開催に至りました。

昨年の12月から渋川市・吉岡町・榛東村の中学校吹奏楽部9校約110名に対し、第12音楽隊（隊長 1等陸尉 富田 淳子）によるパート別演奏指導がスタートし、第1回練習会では呼吸法・譜読み練習方法など基礎練習や演奏曲練習をしました。また、他校の生徒とも関わる機会が増え、様々な情報交換を行っていました。第2回練習会では、全体練習を行い当日の配置、流れ等の演奏イメージを掴んでもらいました。練習後は、「具体的な指導でも分かりやすく楽しく練習することができました。」「いつもの部活と違って、大人数で演奏することで、吹奏楽の新たな楽しみを知れた。」など、生徒達は充実した時間を過ごすことができました。

本番当日は、午前に最終調整を行い、生徒達は、大ホールでの演奏に緊張な面持ちでしたが、音楽隊の気さくな対応や特等席でのリハーサル観賞で次第に笑顔になり、本番に向け気持ちを高揚させていました。前橋募集案内所は、ホールにおいては、広報ブース及び災害派遣パネル展示を行いました。

演奏会では、中学校吹奏楽部と第12音楽隊の総勢150名による迫力ある演奏を鑑賞した保護者及び学校関係者から、「楽しそうにステージ上で演奏している子供達を見ることができて感動しました。」「ジャンボリーミッキーでダンスを隊員と踊ったり、司会進行を他の学校の生徒と行ったりすることで、中学生と一緒につくる音楽会ということが分かりやすく演奏だけではなく多くの学びの場になり良かったです。」「来年も開催してもらいたい。」など多くの感想をいただきました。

前橋募集案内所は、引続き各市町村、各学校等と連携し様々なイベントを開催して更なる広報活動の拡充に努めていきます。

